



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

議会です こんにちは

第148号

主な内容

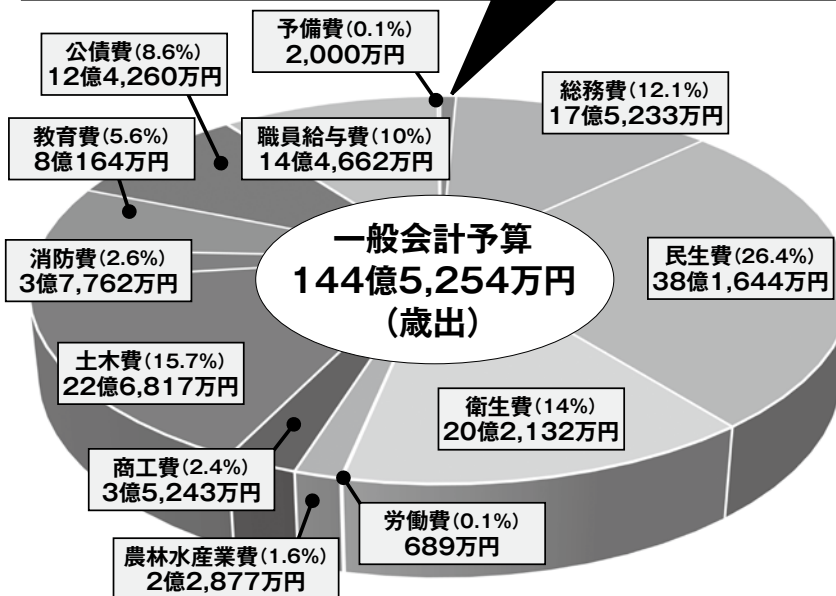
- P14 ・令和5年度予算議会費内訳
- P15 ・各常任委員会からの報告
- P16 ・予算審査特別委員会からの報告
- P17～P19 ・第1回定例会一般質問
- P20 ・議会運営委員会等からの報告
 - ・留萌市議会議員出席状況
- P21 ・こんなことが決まりました
 - ・各組合議会からの報告・議会の動向 … ほか

留萌市の令和5年度一般会計予算(歳出)と議会費の内容

令和5年度第1回定例会で議決した令和5年度一般会計予算は、総額で144億5,254万8千円、前年度当初予算と比べて1億3,406万6千円、0.9%増加しました。

そのうち、市議会の予算は1億465万6千円で前年度に比べて19万2千円、0.2%減少しました。令和5年度の市の一般会計に占める市議会の予算割合は、0.7%でその主な内訳は下記の通りです。

議会費 (0.7%) 1億465万円



●議会運営事業 1億465万円

- ・議員報酬……………5,328万円
 - ・議員期末手当……………1,953万円
 - ・議員共済会負担金……………1,658万円
 - ・会議録データベース委託料… 197万円
 - ・議会報作成委託料…………… 75万円
 - ・議会一般質問 FM ラジオ放送業務委託料…………… 84万円
 - ・政務活動費交付金…………… 168万円
 - ・議会用タブレット譲り受け代金… 106万円
 - ・ペーパーレス会議システム利用料…………… 99万円
 - ・費用弁償…………… 301万円
 - ・普通旅費…………… 141万円
 - ・通信運搬費…………… 106万円
 - ・議会交際費…………… 30万円
- ほか



▲設置している意見箱

フェイスブックと議会意見箱の反応と対応

市議会では、令和2年12月からフェイスブックの運用と意見箱を設置し、広報広聴活動を積極的に取り組んできました。フェイスブックでは、常任委員会や定例会のお知らせを行い、これまで意見箱には、37通の意見が寄せられ、必要に応じて議会議論や担当所管への報告を行ってきました。

第1
常任委員会
の報告

市と民間企業の連携事業拡大 除雪業者の組合法人化の設立準備

◎委員長 村山ゆかり ・海東 剛哲 ・珍田 亮子 ・戸水美保子
○副委員長 横田 美樹 ・笠原 昌史 ・野崎 良夫

総務部、地域振興部、都市環境部の所管事務調査、議案を審議しています。4年間を振り返ると新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業について協議が多く、特にプレミアム商品券発行事業で生活者支援・事業者支援を行っています。

令和4年には、道の駅るもいに屋内交流遊戯施設「ちやいるも」が開設され、視察をしました。「VICTAS」「コンサドーレ北海道」など市と民間企業の提携による事業展開が多岐にわたり提案され協議。特に「モンベルアウトドアヴィレッジるもい構想」について協議参考として高知県本山町を視察、新年度本格的に規模や予算について審議します。

J R留萌本線の存廃について、沿線自治体会議の進捗状況を確認。①石狩沼田・留萌間は令和5年3月末で運行を廃止②深川・石狩沼田は令和8年3月末まで運行し廃止することが決定した。J R留萌線廃止に伴う代替交通について、デマンド（予約制乗合）タクシーの運行や旭川速達便（沿岸特急あさひかわ号）の実証運行する説明を受けました。



▲留萌駅ホーム

除雪体制として、除排雪4事業者で共同企業体（JV）を組み、令和5年度からは組合法人化に向けた設立準備など方向性を確認しています。

コロナ禍における地域医療 学校給食民営化への課題

◎委員長 鶴城 雪子 ・小沼 清美 ・燕 昌克 ・米倉 靖夫
○副委員長 芳賀 博康 ・小野 敏雄 ・村上 均

「留萌市立病院」「市民健康部」「教育委員会」の所管事務調査、研究と要望書の審査結果について報告します。

【留萌市立病院の役目】

2020年の新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言以来、管内唯一の基幹病院である留萌市立病院は感染症患者受け入れ体制を確保し、感染症対策としてPCR検査装置はじめ透析装置、CT撮影装置、内科外来診察室拡張工事など様々な整備を行いました。院内が整備された事で患者への迅速な対応が可能となり、留萌市内外に及ぶ多くの患者を受け入れてきました。

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

令和3年3月から医療従事者先行接種が開始

され、その後高齢者・一般の方へと順次受け付け、保健福祉センターは一とふるの集団接種会場をはじめ医療機関での個別



▲地域の医療を守る留萌市立病院接種も実施されました。令和4年7月からはオミクロン株対応ワクチン接種が開始され5回目までの接種が行われました。

【給食センター民営化へ】

学校給食センターを、建物・土地・調理器具等のすべてを民間に売却し、事業者が給食調理、配食サービスなどを行う案が出され、学校給食が抱える課題や民間事業者への移行の効果などが説明されました。

第2
常任委員会
の報告

令和5年度予算審査特別委員会からの報告

(一部抜粋)

3月15日から16日まで予算審査特別委員会を開きました。

【総務費】

Q 学生移住応援助成の内容は

A 留萌市への移住学生に対し、引越代1件20万円を助成。令和5年度は11名分の家賃助成を予定。

Q 交通安全指導員の謝礼金内容は

A 教育指導員7名は月額55,000円、一般指導員は5名で、1回2,000円となっている。



▲交通安全指導員の活動風景

Q 職員採用事業で今年度採用者は

A 一般職(初級職5名、上級職4名) 消防職2名予定。

Q JR廃止に伴う留萌旭川速達便事業で乗客の増減があった場合は

A 13名以上の乗客があれば赤字にならない。PRしていく。

Q 高齢者(75才以上)対象の市内バス利用促進事業内容は

A 本人申請で割引回数券がもらえる。月3から4回往復分を想定。

Q 卓球まちづくり事業予算が増加している理由は

A パワスポの照明修繕、専門指導員、スポーツ安全保険などの増による。

【民生費】

Q 民生委員の欠員対応は

A 定員79名に対し62名が活動し欠員17名である。今後、町内会長と地区民生委員から情報を得て探したい。

Q 旧留萌保育園の利用希望があれば

A 利用の話があれば市と萌幼会で協議したい。

Q 高齢者の緊急通報システムの周知方法は

A ホームページ、チラシ、ケアマネージャー会議などで周知している。

Q ヤングケアラー実態調査について

A 令和5年に実態調査を行い、計画に反映させたい。

Q 高齢者除雪サービスの予算増は

A 燃料費、人件費の増加によるもので、令和3年度110件が対象となった。

【衛生費】

Q 出産・子育て応援事業について

A 母子健康手帳交付時、出生届出後に子育て応援給付金を支給する。

Q 旧もいプラザ地下水水量調査委託料について

A 地下水があふれて設置したポンプが正常に動作しているかを確認する。

【農林水産業費】

Q 水産振興センター整備事業の内容は

A 「育てる漁業」の体制整備を図る目的で、南岸の旧留萌地方卸売市場跡地に拠点施設を整備するため基本設計を行う。

【商工費】

Q 地元企業応援助成金が増えている理由は

A 令和4年度は地元企業から11件の申請があり好評だった。令和5年度もスムーズに事業が進められるように500万円上乗せをした。



▲コロナ禍以前の商店街のイベント

Q 商店街振興組合連合会振興対策事業費補助金の使途は

A プランターなどの環境整備、イベントなどの他、冬季間の歩道のロードヒーティングの費用として使われている。

Q 道の駅るもい整備事業の市道早道通りバス停車帯設置はどこか

A 留萌セントラルクリニック前など6か所で行う。

【土木費】

Q 市内には、47公園があるが公園施設長寿命化工事はいつまでか

A 令和5年までを予定。21公園の遊具修繕などが終わっている。



▲遊具が更新された街区公園

【教育費】

Q 河合塾等との連携について、事業が必要な背景は

A 留萌高校の間口確保を目指し、魅力ある高校を維持するため。

Q 中学校の部活動の地域移行について協議されているが、どの程度の種目で移行を考えているか

A 2~3種目を想定し、指導者の質が保たれるよう取組を行いたい。

Q 新たに開設される教育支援センターの指導体制は

A 不登校児童・生徒のためのセンターで、退職教員と現職の2人体制で行う。

【歳入】

Q ふるさと納税の成果は

A 令和4年度は11億円の寄付を頂いた。税込だけでなく返礼品で物産振興の相乗効果が出ている。

令和5年第1回定例会 一般質問と答弁

①



むらかみ ひとし
村上 均
〔留萌公明党〕

質問 空き家対策について

令和元年に「留萌市空き家等対策計画」を作成、施行後の課題解決と法定協議会の設置について伺う。

答弁 所管で把握している空き家は令和元年6月末で330戸、令和5年2月末現在で283戸となっており、毎年何戸かの空き家の解体を確認しながらも、別な空き家が発生している状況である。法定協議会については、任意協議会として令和5年度内に設置したいと考えている。



▲「危険な空き家」の対応策は

質問 地域経済対策について

この3年間、コロナ禍の中「地方創生臨時交付金」を活用し取り組んだ地域経済の支援策と効果について伺う。

答弁 コロナ禍が長期化する中、原

油高や円安の影響で生活必需品や食料品などの価格が高騰、市民生活の支援と市内経済の活性化に確実な効果が見込まれる留萌市プレミアム商品券発行事業を、昨年10月から今年1月までの期間実施した。6億5250万円以上が市内経済へ還流し、生活支援となった。



とみずみ ほこ
戸水美保子
〔留萌公明党〕

質問 市政執行方針から

留萌市において直営が困難なら給食の調理部門を民間委託する連携はできないのか伺う。民間事業者による調理業務の委託、施設の有効利用であれば、学校給食法を離脱することなく、市として主体性を持った学校給食事業ができ、事業者の撤退の心配もなくなるなど給食に対する安心材料が増す。

また、学校給食提供に影響のない範囲での施設の有効利用により、市長の願われる「子育てがしやすい環境づくり」も実現できると考えられる。この方法の検討はできないか。

答弁 昨年来、いろいろご意見を頂くなかで現在、学校給食法は離脱しない形で民間委託を検討している。

質問 市役所のバリアフリー化
庁舎にエレベーター設置ができないなら、人の力で克服できないか。

答弁 階段を上がれない方が担当課に連絡できる方法を考えている。



▲留萌市役所の階段



よこた みき
横田 美樹
〔萌政会〕

質問 大学との連携と今後の教育体制
高校卒業後の教育環境の整備として近隣の大学との連携と地元でのオンラインを活用したサテライト学習センター開設の可能性について伺う。

答弁 地域と大学とのマッチングが期待されており、遠隔授業の環境が進む中、学生の地方定着の促進や新たな地域拠点の確立など、地方創生にとって効果が期待できるものであり、実用性や課題などを含め関係者からも情報収集しながら可能性について研究してまいりたい。

質問 市街地の活用と交流の創出
大型廃屋に対する今後の対応策

と、街中への交流を促進する循環型社会の構築について伺う。
答弁 大型店舗の解体に対し所有者との協議を進めており、対応可能な範囲で安全確保に努め、新たな再生的な手法など協議をしていきながら中心街として何がそこにあるべきなのか視野に入れながら進めていきたい。



▲中心市街地の再生と活性化に向けて



かいとう よしのり
海東 剛哲
〔萌芽クラブ〕

質問 船場エリアの将来展望

JR留萌線廃線後、駅前商店街と道の駅るもいの賑わいの相乗効果を生むためにも、間を隔てている駅舎や線路などの撤去が急務であるが、現段階でのスケジュールを伺う。またモンベルアウトドアヴィレッジもい構想を進める上で、民間誘導によるレストラン機能について方向性

令和5年第1回定例会 一般質問と答弁

②

を伺う。

〔答弁〕駅周辺地域の譲渡範囲の確定を優先させ、市で撤去費相当額の調査設計を行った上で撤去費等の概算金額を確定し、JRからの撤去費相当額の支払いを受け、令和6年度以降の撤去工事を想定している。雪解け以降速やかに留萌駅側と船場公園を往来できるような動線を確保したい。アウトドアヴィレッジ内においては市民が憩える機能の配置も重要と考えており、飲食機能の導入についても、選択肢の一つとして市内事業者のフードコートなど、施設形態を含め今後の検討課題としたい。



▲廃線となるJR留萌駅周辺



むらやま
村山ゆかり
〔萌芽クラブ〕

〔質問〕子育て支援の課題と取組

市において子どもを産み、育てやすい環境整備がまだまだ必要。他自

治体にある出産祝い金が市にない。今後、手厚い支援ができないか聞きたい。新年度の子育て支援の新たな取組を伺う。

〔答弁〕市においては、出産祝い金の制度はないが、国の出産子育て交付金を活用した出産応援事業を実施していく。「子育て世代包括支援センター」を開設し、妊娠前から子育て期にわたる総合的な支援を実施する。支援センターは、はーとふるに置く。



▲はーとふるに開設される「子育て世代包括支援センター」

〔質問〕小麦集出荷施設整備の今後

市では、小麦集出荷施設整備について積極的に検討してきた。現状と今後の展望を聞きたい。

〔答弁〕事業費を当初見込みで15億円程度を見込んでいたが、資材費高騰の影響もあり23億円と大幅に上回る事が判明した。再度施設規模や能力の算定、取扱量の見込み、運営収支などを精査し改めて協議し、施設

整備に向け検討したい。



つばめ
燕
まさかつ
昌克
〔萌政会〕

〔質問〕これからの公共施設について

モンベルアウトドアヴィレッジもい構想において、市民の健康増進や子どもの健全育成を進めるためには、温浴施設とレストランの整備は必要と感じている。また、JR留萌本線が廃止後、留萌駅舎跡地に多目的ホール、ターミナル機能や商業機能を持った施設の整備を検討しているとの事だが、市民が集まる場所に憩いの場所を設けることは、満足感にあふれた暮らしを実現することに繋がるものと考えられる。希望あふれるこの複合施設に、温浴機能を加えてみる考えが無いのか、市長の見解をお聞きする。



▲複合施設整備が検討される留萌駅舎跡地

〔答弁〕モンベルアウトドアヴィレッ

じるもい構想における、温浴施設整備については、市内における民間事業者や維持管理費等を踏まえると難しいものと考えている。しかし、市民のサウナ等の温浴施設の要望は感じている。民間事業者と複合施設への整備に向け検討したい。



はが
芳賀
ひろやす
博康
〔民主〕

〔質問〕スクールランチの課題は。

留萌市はスクールランチ構想に関する条例提案、新年度予算の計上を延期したが、課題について伺う。

〔答弁〕教育委員会としての課題だが、①学校給食法の枠組みから外れること ②栄養教諭の配置なしで食育を実施できるのか ③民間事業者が撤退したときの不安があるなどの市民の意見に対し、子どもたちにとって最大限の選択になるよう慎重に議論を尽くしていく。

〔質問〕市立病院の経営強化について

留萌市立病院経営強化プランを現在作成中だが、プラン作成の進捗具合と今後の取組を伺う。

〔答弁〕令和4年3月に国が示した持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドラインを踏まえて策定している。令和5年度早期にプランを策定し、留萌市立病院が担っている役割を維持し

令和5年第1回定例会 一般質問と答弁

③

ていくための取組を進めて行く。



▲経営強化に取り組む市立病院



うしろ
鵜城

ゆきこ
雪子
【無党派】

質問 市内のスキー場活用拡大

子どもの夢を叶える施策とあるが、市内のスキー少年団は、増毛町と沼田町にまで練習に通っている。また、小学生のスキー授業で神居岩スキー場を使うなどの活用拡大を図る市の考え方を伺う。

答弁 スキー人口減少で、スキー場の運営が厳しいため広域で利用する。

今後、低学年等の授業が増えるならばスキー連盟と協議して進める。

質問 「ちやいるも」の今後の考え方
平日の利用はかなり少ない状況である事から、市民限定の子育て世代のために、無料にする考えはないか。また、ちやいるもにおける入場制限

や時間制限、予約制などの入場方法は、コロナ5類移行後においてどのように変更する考えかお聞きしたい。

答弁 子育て支援センターには月に2回、保育園などの利用は無償にしている。今後、制限等は段階的に緩和していくと考えている。



▲閑散としている平日のちやいるも



こぬま
小沼

きよみ
清美
【無党派】

質問 民間企業との包括連携協定について

①協定を結んでいけば、公設として莫大な公金を投じた施設で、モンベルという民間企業が事業を展開できることに疑問を感じる。もう決まったことと捉える市民が多いが市長の見解を伺う。

②小さい子から幅広い層の指導を行っていた地元クラブチームが解散

したが、ヴィクタスとの協定が、それにかわる役割を担うべきと考えるが市長の見解を伺う。

答弁 ①交流人口の増加等、効果が広範囲に及ぶものと考え、公設民営の整備方法がふさわしいと判断し、構想に盛り込んだ。決まったということではない。予算に係るので議会での議論を第一義に考えている。

②地域関係者や外部指導者などと協力しながら、留萌にやってくる子どもたちと、地元の子どもたちが一緒に練習でき、同じ夢を抱いてもらえればと考えている。



▲モンベルアウトドアヴィレッジ 本山のコテージ棟



のざき
野崎

よしお
良夫
【無党派】

質問 子ども政策について

仮称ではあるが「子どもの未来を育む条例」を制定し、行政、市民、企業など地域全体がワンチームとなり、

子どもに優しいまちづくりを進めるべきだと考えるが市長の見解は。

答弁 国の政策の方向性を確認した上で、令和7年度から始まる「第3期留萌市子ども・子育て支援事業計画」を策定すると共に、条例の制定については他市の動向を注視している。

質問 港湾行政について

目標年次を17年も経過している港湾行政の基本となる「港湾計画」について、現状に即した改定の必要性を確認しているのか。今後の取組について市長の見解は。

答弁 現状に即した港湾計画の改定については、今後の海洋再生エネルギーに関する利用などで、計画の変更が必要となるので、財政負担が大きいことから国とも協議していく。



▲港湾計画が必要な留萌港

議会広報広聴常任委員会

議会広報広聴常任委員会では、従来の議会だよりの発行やホームページ公開、一般質問のラジオ放送などの議会の広報と市民との意見交換会による広聴活動に加え、近年は、YouTube を用いた一般質問のネット配信や Facebook による議会活動の発信、市民の声を聞くための意見箱を市内 2 カ所に設置するなど様々な手法で取り組んでいます。

「わかりやすく・開かれた」「市民とともに」の議会を実現するため、住みよいまちづくりを目指して、広報活動による発信と市民の声を市政に反映させるための広聴活動に力を尽くしていきます。



議会運営委員会

議会運営委員会では、毎年行われる、議会基本条例の検証から、今後の重点課題を決定し、議論を重ねております。令和2年度からは、タブレットを活用した議会ICT事業を開始しました。また、感染症拡大や自然災害発生時に議員の行動が制限されることで、招集場所に参集できないなどの事態に対応するため、オンライン会議を導入し、議員研修会におきましても、オンライン受講による男女共同参画について研修を行っております。今後は「市民参加の機会の拡充」と「市民への説明責任を果たす」ため、多様な広聴手段や議会モニター制度の導入に向け、議会改革を進めていきます。



令和4年度下半期 留萌市議会議員出席状況 (10月1日～3月31日)

※委員会は開催状況によって出席回数異なる
 ※(―)は出席対象外の会議

委員会名等	開催日数	議員名													
		① 横田美樹	② 小沼清美	③ 海東剛哲	④ 芳賀博康	⑤ 燕昌克	⑥ 珍田亮子	⑦ 米倉靖夫	⑧ 戸水美保子	⑨ 小野敏雄	⑩ 笠原昌史	⑪ 鵜城雪子	⑫ 村上均	⑬ 村山ゆかり	⑭ 野崎良夫
定例会(開会日)	9	9	9	6	9	6	9	9	9	9	4	9	9	9	9
臨時会	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特別委員会(予算審査)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	2	2	2	2
議会運営委員会	12	―	―	―	―	11	12	―	―	12	10	―	12	12	―
第1常任委員会	6	6	―	6	―	―	6	―	6	―	4	―	―	6	6
第2常任委員会	5	―	5	―	5	5	―	4	―	5	―	5	5	―	―
議会広報広聴常任委員会	4	4	4	3	4	―	4	―	4	―	4	―	―	4	―
全員協議会	8	8	8	7	8	8	8	7	8	8	7	8	8	8	8

議会の動向

令和4年12月6日から令和5年3月7日までの議会の動向を報告します

- 4.12.6 令和4年留萌市議会第4回定例会開会日
- 12.12 議会運営委員会、議会運営委員会、一般質問、議会運営委員会
- 12.13 一般質問
- 12.14 本会議
- 12.18 陸上自衛隊第2音楽隊第47回定期演奏会
- 12.20 全員協議会
- 12.23 第2常任委員会
- 12.27 各派代表者会議
- 5.1.6 令和5年新年交礼会
- 1.8 令和5年留萌市20歳を祝う会
- 1.13 議会運営委員会
- 1.14 一般社団法人留萌青年会議所「新春の集い」
- 1.15 令和5年留萌駐屯地新春交礼会
- 1.16 議会広報広聴常任委員会
- 1.25 第1常任委員会、議会運営委員会、各派代表者会議
- 1.27 第2常任委員会
令和4年度留萌市議会議員研修会
令和4年度第2師団冬季戦技競技会応援
- 1.30 北海道市議会議長会道北支部議長会臨時議長会
- 1.31 全員協議会
- 2.2 全国市議会議長会基地協議会第86回総会
- 2.9 全国市議会議長会第230回理事会・第114回評議員会合同会議
全国市議会議員互助会第9回代議員会
- 2.15 議会広報広聴常任委員会
- 2.17 全員協議会
- 2.20 各派代表者会議、議会運営委員会
- 2.22 第2常任委員会
- 2.24 第1常任委員会
- 3.3 議会運営委員会
- 3.4 宮様スキー大会バイアスロン競技応援
- 3.7 令和5年留萌市議会第1回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和5年 第1回定例会 3月7日～17日

令和5年 第1回定例会

議案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度留萌市一般会計補正予算（第17号） ・留萌市JR留萌線代替輸送事業基金条例制定について ・令和4年度留萌市水道事業会計補正予算（第1号） ・令和4年度留萌市病院事業会計補正予算（第4号） ・令和5年度留萌市一般会計予算 ・令和5年度留萌市国民健康保険事業特別会計予算 ・令和5年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計予算 ・令和5年度留萌市介護保険事業特別会計予算 ・令和5年度留萌市下水道事業特別会計予算 ・令和5年度留萌市病院事業会計予算 ・留萌市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について ほか19件…原案可決 ・留萌市監査委員の選任について …同意
報告	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について（令和4年度留萌市一般会計補正予算（第14号）について） ほか2件…了 ・専決処分の報告について（令和4年度留萌市一般会計補正予算（第15号）について） …承認
意見書案	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の方々の日常を守る取組の強化を求める意見書 ・認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書 ほか2件…原案可決

留萌消防組合議会

4年間を振り返って 地域防災の発展に向けて

留萌消防組合議会は、留萌市と小平町の8名の議員で構成される一部事務組合議会です。この4年間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大のため、行政視察を中止としましたが、自然災害などの突発的な災害に対しても、平時より万全の体制を構築できるよう議論を進めています。

留萌南部衛生組合議会

第1回定例会で議決

3月24日に開催された令和5年第1回留萌南部衛生組合議会で議決された「一般廃棄物処理施設整備基本構想策定事業」は

- ①焼却施設基本構想策定
- ②ごみ処理基本計画策定
- ③ごみ調査
- ④最終処分施設改修構想

の事業で、予算は1,961万3千円となりました。

編集後記

今期最後の「議会ですこんにちは」第148号の編集作業を終えました。見やすく、分かりやすい紙面づくりを心掛け、議会の動きや議会活動の様子をできるだけ知っていただけるように取り組んできました。まだまだ、発信不足ではありますので、市民皆様からのご意見をお待ちしております。

【編集スタッフ】戸水美保子(班長)、小沼清美、芳賀博康、村山ゆかり